

平成27年度みやぎ食の安全安心消費者モニター研修会 参加者アンケート集計結果

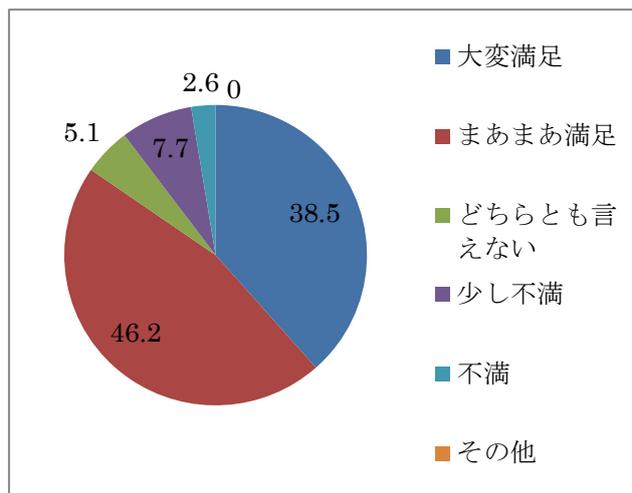
対象者・・・42名
回答者・・・39名
アンケート回収率・・・92.9%

※複数を選択した回答及び無回答があったため、回答者数と回答数が一致しない質問があります。

- 1 今回の研修会に参加してみてものご感想をお聞かせください。
(あてはまる数字を一つ選び、選んだ理由をお書きください。)

(1) 満足度はどのくらいですか。

選択肢	回答数	割合
1 大変満足	15	38.5%
2 まあまあ満足	18	46.2%
3 どちらとも言えない	2	5.1%
4 少し不満	3	7.7%
5 不満	1	2.6%
6 その他	0	0.0%
計	39	100.0%



○「1 大變満足」を選んだ理由

- ・国によって安全性試験や管理が行われていることが分かった。特にみやぎ食の安全安心推進会議の取組は大變参考になっている。
- ・正しい知識がいかに大切か理解できた。
- ・日本食品添加物協会の存在を知ることができ、協会の取組も理解することができた。
- ・難しい内容をわかりやすく説明いただいた。
- ・大變満足だが、駐車場代（県庁駐車場使用）がかかったのが残念。遠方の参加者への配慮を。

○「2 まあまあ満足」を選んだ理由

- ・それなりの時間と手間をかけて作ったものだったから。
- ・歴史的なものを知ることができた（認識を再確認できた）。
- ・分かりやすかった。
- ・自分の知識と同レベルであった。
- ・知っていることが多かった。
- ・添加物について難しすぎて分かりにくかった。
- ・耳慣れない用語があり、理解が追いつかなかった。

○「4 少し不満」を選んだ理由

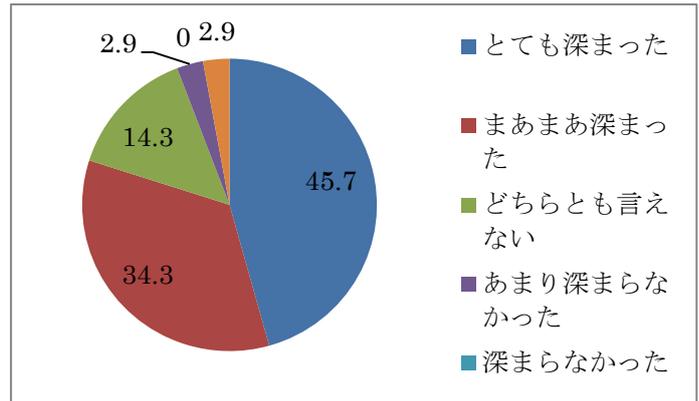
- ・もう少し詳しく説明してほしい。
- ・添加物の身体に及ぼすリスクをもっと理解したかった。

○「5 不満」を選んだ理由

- ・協会のPRが濃かった。

(2) 食品添加物に対する知識は深まりましたか。

選択肢	回答数	割合
1 とても深まった	16	45.7%
2 まあまあ深まった	12	34.3%
3 どちらとも言えない	5	14.3%
4 あまり深まらなかった	1	2.9%
5 深まらなかった	0	0%
6 その他	1	2.9%
計	35	100%



○「1 とても深まった」を選んだ理由

- ・買い物のたびに表示を見るようにしてみたい。
- ・何を食べてよく、何を食べてだめなのかが少しだけ分かった。
- ・毎日いかに多くの添加物を口にしているか分かった。一つ一つは少なくとも少し恐ろしくなった。
- ・必要なものと必要でないものがあると思った。
- ・今まで疑問に思っていたことが少し明るくなった。
- ・知識のポケットが増加した。
- ・外国の製品は、基準、許容量など、情報開示を行うように取り進めてほしい。
- ・食品表示を見て疑問に思っていたことが解決した。
- ・今まで持っていた食品添加物のイメージ（悪い・怖い・不安）が変わった。

○「2 まあまあ深まった」を選んだ理由

- ・行政で検査しているのだなと思った。
- ・それなりの講師と資料を通して学ぶことができたから。
- ・添加物の表示の方法について理解できた。
- ・メディア等にもパンフレットを送付して新たに知識として求めてもらうとよいのでは。
- ・専門用語は見たこともないし、知らないことなので。

○「3 どちらとも言えない」を選んだ理由

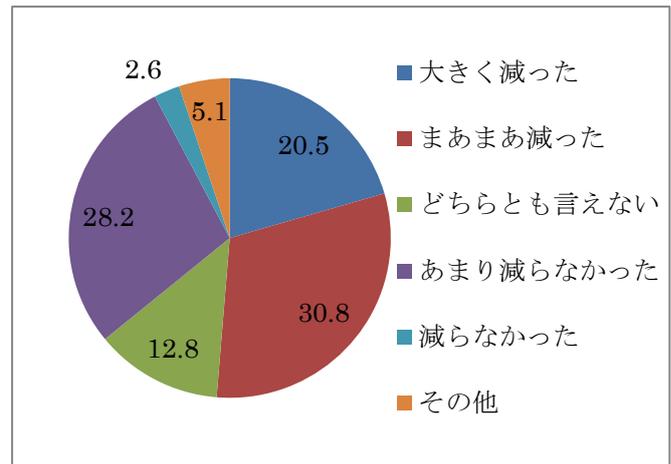
- ・自分の知識と同レベルであった。

○「6 その他」を選んだ理由

- ・無添加にこだわっていたので頭がゴチャゴチャになった。

(3) 食品添加物に対する不安は減りましたか。

選択肢	回答数	割合
1 大きく減った	8	20.5%
2 まあまあ減った	12	30.8%
3 どちらとも言えない	5	12.8%
4 あまり減らなかった	11	28.2%
5 減らなかった	1	2.6%
6 その他	2	5.1%
計	39	100%



○「1 大きく減った」を選んだ理由

- ・ 何度かセミナーに参加し、リスクマネジメントについては聞いているので。

○「2 まあまあ減った」を選んだ理由

- ・ 天然由来の毒性も考える必要もある。リスクのとらえ方についての知識を与えられ不安は低減された。
- ・ ぎんなん・ほうれん草にもあるとは知らなかった。参考になった。
- ・ 種類が多く総合して食しているが、将来身体にどのように影響してくるのか疑問に思った。
- ・ 添加物と聞くと「こわい」イメージだが、きちんと指定添加物など分けけて行っていることは安心かと思う。

○「3 どちらとも言えない」を選んだ理由

- ・ こんなに調査研究をしているのに感心したので、安心して食べることができる。
- ・ リスクの内容も知りたい。添加物の名称とその効能を知りたい。
- ・ 現状での説明であり、食品添加物が現在抱えている問題点を聞きたかった（食品添加物について、今後問題は発生しないのか）。

○「4 あまり減らなかった」を選んだ理由

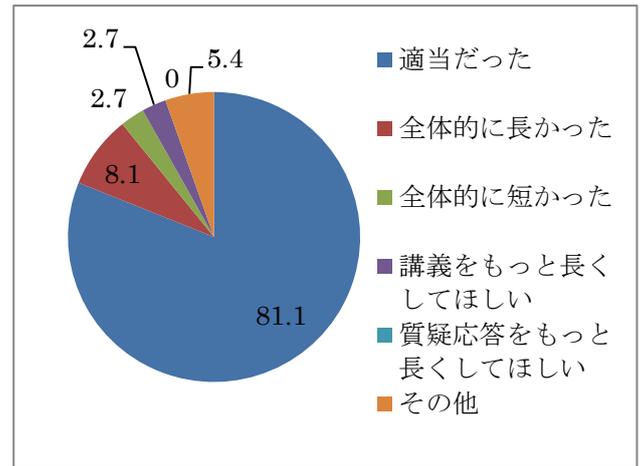
- ・ 「少ない方が良い」「あえて食する必要がない」この感情をどうしたら変えられるか？ 難しい問題だが。

○「6 その他」を選んだ理由

- ・ 不安というのはすぐには取れるということはないのでは。
- ・ 特別、食品添加物に対して不安は感じていなかった。

2 研修会の時間の長さは適当でしたか。

選択肢	回答数	割合
1 適当だった	30	81.1%
2 全体的に長かった	3	8.1%
3 全体的に短かった	1	2.7%
4 講義をもっと長くしてほしい	1	2.7%
5 質疑応答をもっと長くしてほしい	0	0%
6 その他	2	5.4%
計	37	100%

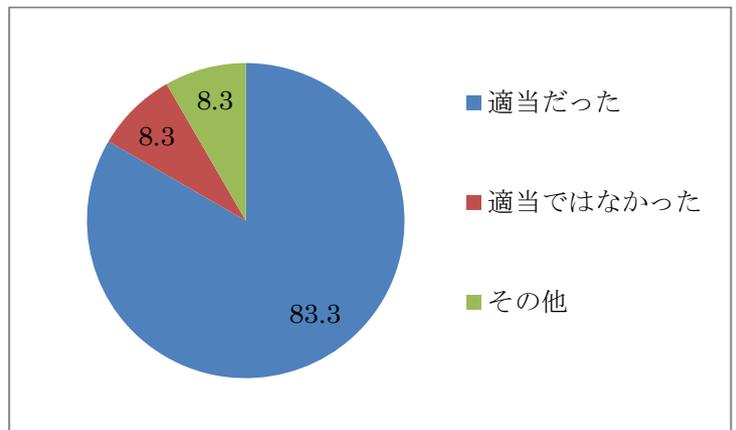


○「6 その他」の内容

- ・料理学校の出身ではないので食品の名前や産地，輸入体制等しっかりしてほしい。
- ・少して良いので休憩時間がほしい。

3 研修会の開催時期は適当でしたか。

選択肢	回答数	割合
1 適当だった	30	83.3%
2 適当ではなかった	3	8.3%
3 その他	3	8.3%
計	36	100%



○「2 適当ではなかった」を選んだ理由

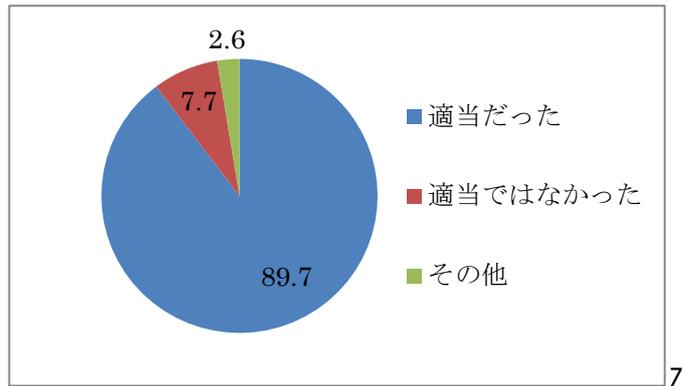
- ・1月はいろいろな行事があるため。
- ・天気が悪くなりそうで心配だった。
- ・月末は何かと仕事があるから。

○「3 その他」の内容

- ・できれば3月～12月位を希望（遠い地区なので）。
- ・興味のある内容なら，時期に関係なく参加すると思う。
- ・雪のない時期にしてほしい。

4 研修会を開催する場所は適当でしたか？当てはまる番号に○をしてください。

選択肢	回答数	割合
1 適当だった	35	89.7%
2 適当ではなかった	3	7.7%
3 その他	1	2.6%
計	39	100%

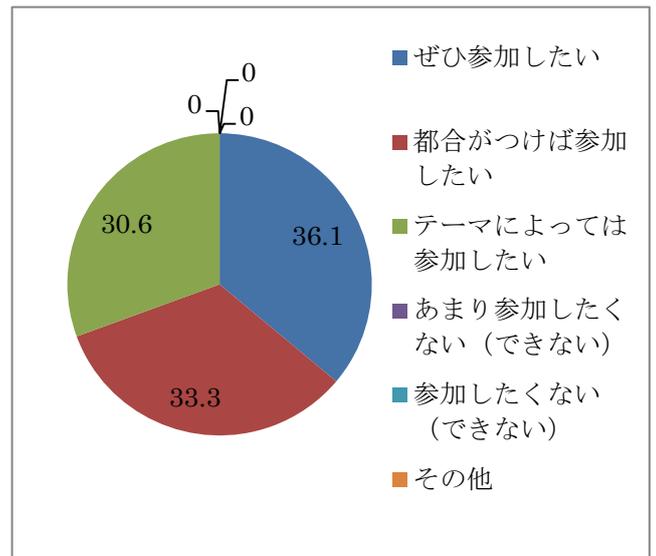


○「2 適当ではなかった」を選んだ理由

- ・分かりづらいので県庁が良いと思う。
- ・駅にもっと近い会場を希望する。
- ・交通が不便。

5 また参加したいと思いますか？当てはまる番号に○をしてください。

選択肢	回答数	割合
1 ぜひ参加したい	13	36.1%
2 都合がつけば参加したい	12	33.3%
3 テーマによっては参加したい	11	30.6%
4 あまり参加したくない (できない)	0	0.0%
5 参加したくない (できない)	0	0.0%
6 その他	0	0.0%
計	36	100%



6 次回以降のモニター研修会で扱ってほしいテーマはございますか。

- ・ 輸入食品等の魚や肉類の放射性物質の数値等を勉強したい。（野菜も含めて）
- ・ 実例検証， コミュニケーターの事例発表と検証。食品の安心・安全に関する知識レベルの標準化について。
- ・ 食品と感染症について。
- ・ 実際に1人1人の摂取量と影響の有無を確認するにはどのような方法があるのか。モニタリング検査の実施， 過程の見学。
- ・ 土壌の汚染と農産物への影響。
- ・ 放射性物質の測定について。まだ少し分かりかねるところがあるので。
- ・ 説明用の機材の事前操作， 説明会場の照明の確認等を実施してほしい。
- ・ 添加物を多く食べた場合のリスクを知りたい。例えば， スクラローズがたくさん体内に入るとどうなるか， 等。
- ・ 遺伝子組み換え食品について， 現在とこれからについて勉強したい。市販食品， 他， 添加物について， どれが正しいか例をあげた話もあればと思う。
- ・ 残留農薬， 輸入食品（TPP）に対する食品への規制は強化されるのか。
- ・ 「水」についての研修会を希望する。とても深いものだと思うので。
- ・ 農産物における残留農薬と農薬の使用基準等について。
- ・ 夏休み自由研究教室を行ってほしい。
- ・ 現在， 食の安全安心に関して問題となっている案件について取り上げてほしい。
- ・ 輸入食品の水際対策の内容と， 輸入禁止品名の開示方法について。
- ・ あらゆる食品の廃棄商品について， 先日問題のあった横流しについて， もっと知りたい。
- ・ リスクの両面を検討する（できるような）場がほしい。例えば， 食品添加物（パート2）， 放射性物質汚染食品等。
- ・ 冷凍食品について。製法， 保存方法， 期限等について。
- ・ 食品添加物の研修をもう少し続けてほしい。
- ・ 例えば添加物の影響， リスク等について。
- ・ 微糖， 無糖， 糖分ゼロ等色々な言葉があるが， どれが一番少ないのか。
- ・ 魚類の養殖用えさの配合の安全性について。
- ・ TPP の外国からくる食品等は， 安全， 安心なのか。日本の農協 JA（で作っている物）より安全以上安心なのか疑問が残る。
- ・ アルコール類について。製造， 販売， 添加物， 保存， 検査， 原材料等。
- ・ 食材生産者の努力方法， 目標を聞きたい（天候対策， 虫対策等について）。
- ・ 何が大切かを考えて開催してほしい。
- ・ 消費期限・賞味期限は分かっているが， 材料については古いか新しい材料が分からない。加工製品を作るための材料はどんな国からきたものか知りたい。
- ・ サプリメントについて， 是非お願いしたい。
- ・ 最新情報（処分品の横流事件等）

7 その他、ご意見・ご感想等がございましたら、ご記入をお願いします。

- ・ 添加物の知識が浅く、毛嫌いをしていたので、正しい知識を得て必要な物と理解した。食品には100%安全なものはないということが分かった。
- ・ 私も無添加食品が良い物という間違った認識だった。美味しく食べさせてもらっている物もあるという「びっくりポン」の情報も得た。パンフレット（テンカちゃん）を取り寄せて、周りの方々にもお知らせしてあげたいと思っている。
- ・ 食品添加物の項目については、科学的知識があまりないのでなんとも答えられない。
- ・ 食品添加物協会の関係者ではない人の研修であってほしい。
- ・ 勉強になった。「もっと知ってほしい食品添加物のあれこれ」の冊子をじっくり読んでみたい。
- ・ 駐車場が空いているのに駐車禁止だった。仕事の途中など車で参加となった。事情は察するが、それなりに空いているときは柔軟にお願いしたい。
- ・ 詳しい分析力のある資料で、使い勝手のある研修会だった。
- ・ 会場が暑すぎる。暖房を考えてほしい。休憩時間をとってほしい。ただプリントを読んでもるにすぎないと感じた。もっとテーマを少なくしてゆっくり説明してほしい。
- ・ 食品についての疑問があったとき、製造会社に連絡して質問する事をぜひしてみたいと思う。食品添加物についてよく見て（買ったときに）あまり不安にならずに勉強しなければと思った。
- ・ 輸入食品の育て方を知ると怖いと思う。
- ・ 参加者が少ない、会場満席だと良いと思う。
- ・ 日本の市場に出回る上部機関で専門に調査・実験しているので私は安心して購入しても良いと自分も客人にもお勧めできるモニターであってほしいものだ。
- ・ 私は情報に惑わされやすい。良い物と悪い物の区別がよく分かる知識を身につけたいと思う。
- ・ 最近、食の安全安心を脅かす問題が次から次へと起きているが、県の食と暮らしの安全推進課としても、もう少し早く対応して県民の安全安心推進に答えてほしい。
- ・ 参加券の到着が遅かったため、他の予定を入れるところだった。
- ・ やはり研修会は討議が盛り上がるのが一番なので、今回のように今後も討議の時間を多くする方向がよいのではないかな。
- ・ 自分自身のリスクへの対応、よく情報を収集・判断する事が一番大切であることに気づいた。
- ・ 身だしなみがきちんとしている、お行儀がよい、接していて気持ちが良かった。添加物は切っても切れない物質であるからこそ、とても食するのに難しい事を教えてもらった。食品添加物資料内容が分かりやすいし、なによりも活字が大きくて見やすかった。店頭バラ売り、量り売り、パン等、表示がなくても良いというが、やはり表示をしてほしい。
- ・ 受講者の態度に問題があると思う。生あくびやら、無造作にレジュメをめくる、静かに聞いてほしい。私は初めてなので、他の人は知っているのかせわしくてうるさい。あめ玉をなめるのはいいが、袋をやぶる音がうるさい。友人間の私語をやめて、質問時間に聞くように講演前にアナウンスしてほしい。
- ・ 処分証明書とかの発行とかはないのか。今後は必要かと思うが…（依頼先への）。